

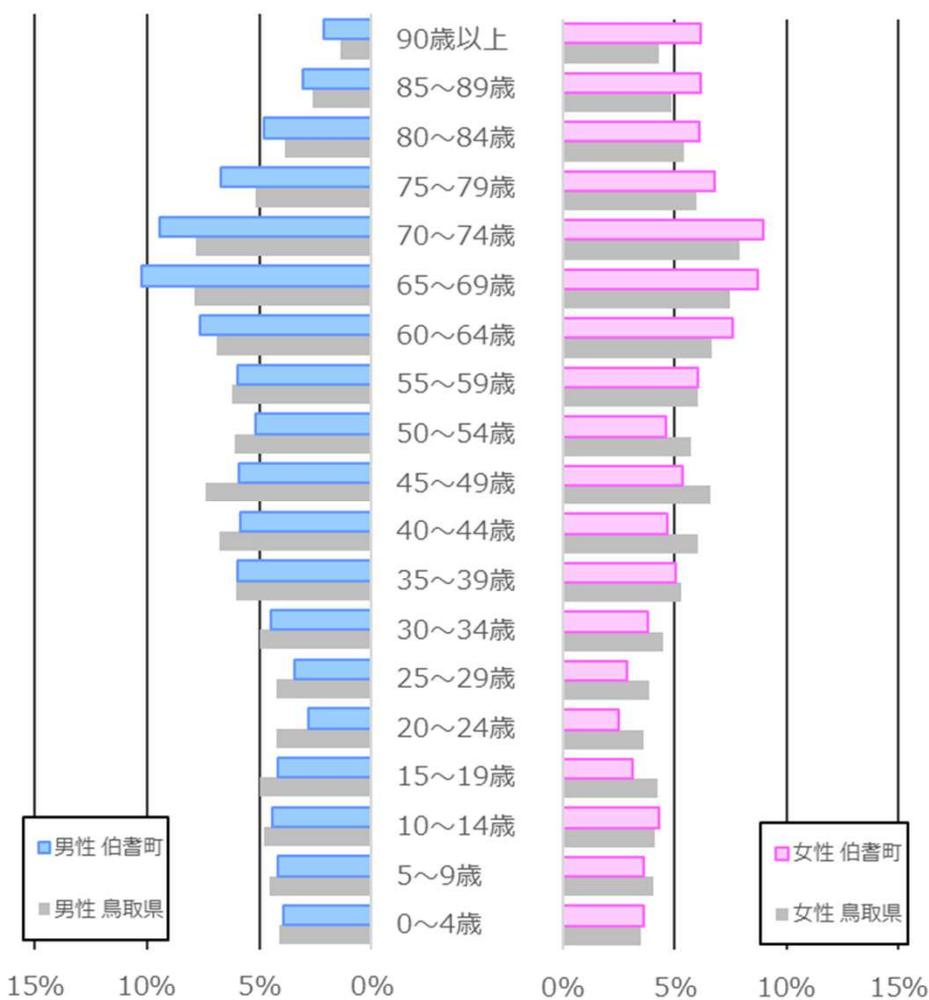
# 【別冊】各市町村の状況 – 伯耆町

## 1. 概要

人口総数	10,673人	
高齢化率	39.8%	
	国保	後期
被保険者数	2,495人	2,148人
加入率	23.4%	20.1%
平均年齢	57.4歳	83.4歳

出典：KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和4年度累計）

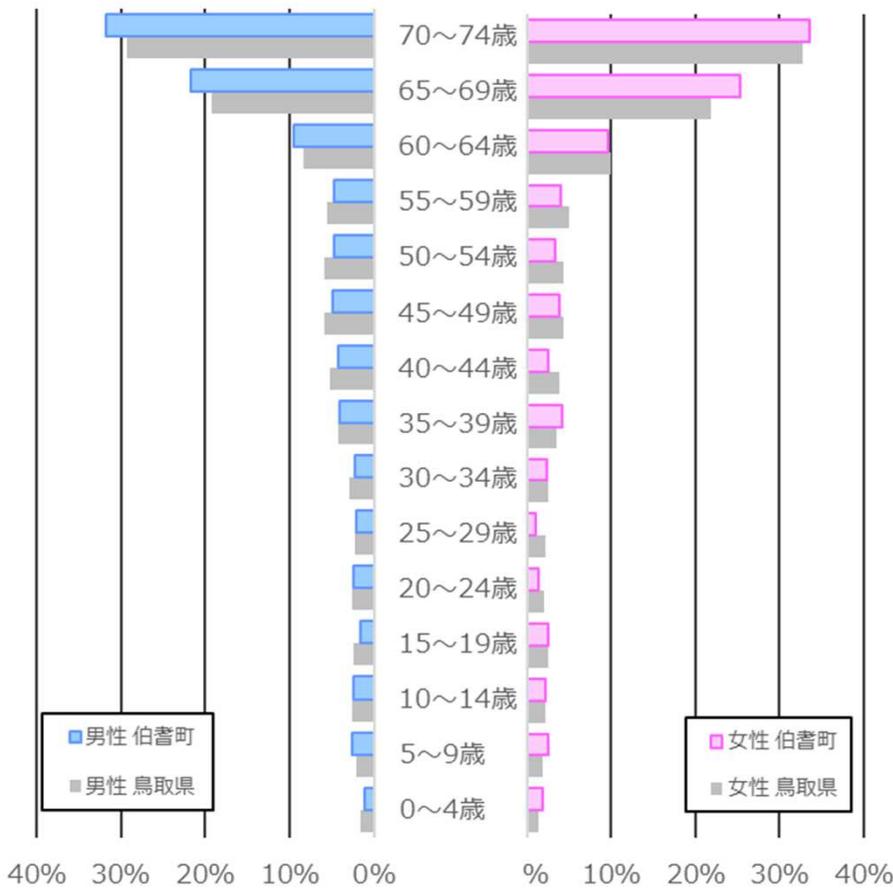
### ■ 人口ピラミッド（令和2年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	199人	202人
5～9歳	211人	205人
10～14歳	223人	242人
15～19歳	209人	177人
20～24歳	141人	139人
25～29歳	172人	163人
30～34歳	225人	213人
35～39歳	299人	285人
40～44歳	294人	263人
45～49歳	296人	302人
50～54歳	259人	258人
55～59歳	299人	341人
60～64歳	384人	429人
65～69歳	516人	489人
70～74歳	475人	503人
75～79歳	339人	383人
80～84歳	240人	344人
85～89歳	154人	346人
90歳以上	107人	347人
合計	5,042人	5,631人

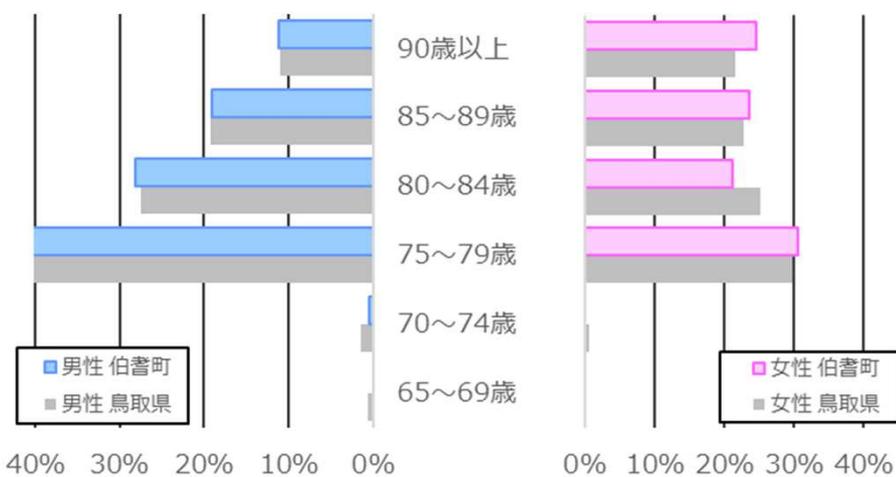
出典：KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和4年度累計）

**国保** 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	13人	23人
5~9歳	33人	30人
10~14歳	30人	26人
15~19歳	20人	30人
20~24歳	30人	16人
25~29歳	26人	13人
30~34歳	28人	29人
35~39歳	51人	51人
40~44歳	53人	32人
45~49歳	62人	48人
50~54歳	59人	42人
55~59歳	60人	50人
60~64歳	119人	119人
65~69歳	273人	314人
70~74歳	400人	415人
合計	1,257人	1,238人

**後期** 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	0人	0人
70~74歳	4人	0人
75~79歳	341人	405人
80~84歳	233人	281人
85~89歳	157人	311人
90歳以上	92人	324人
合計	827人	1,321人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和4年度累計)

## 2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

### ■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

- ・2015年の全国を100として、**青色** = 毎年の値、**赤色** = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- ・トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

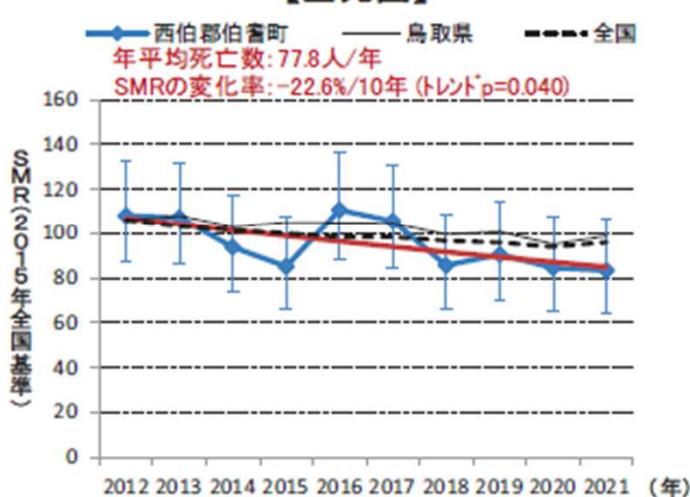
※全国（2015年） = 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりもより傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることとなります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すこととなります。

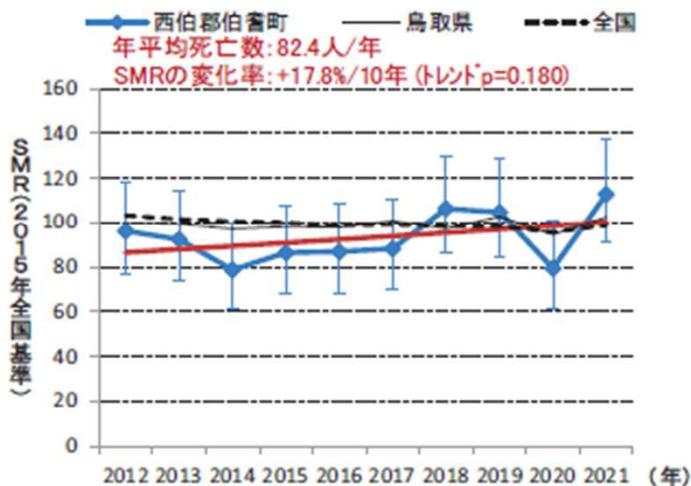
#### ■ 【男性】

#### ■ 【女性】

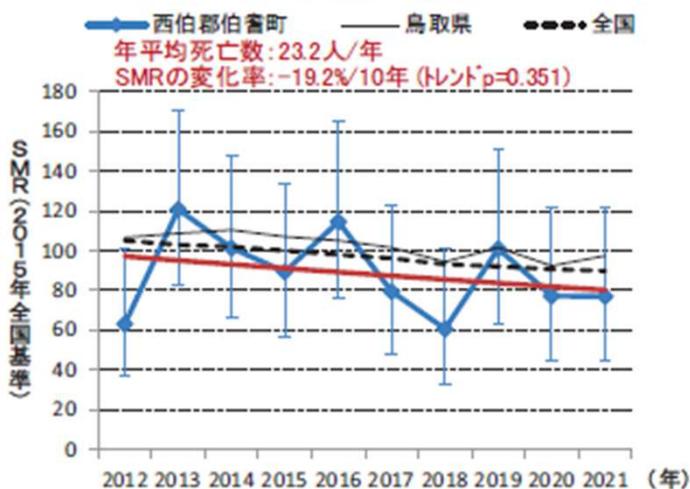
##### 【全死因】



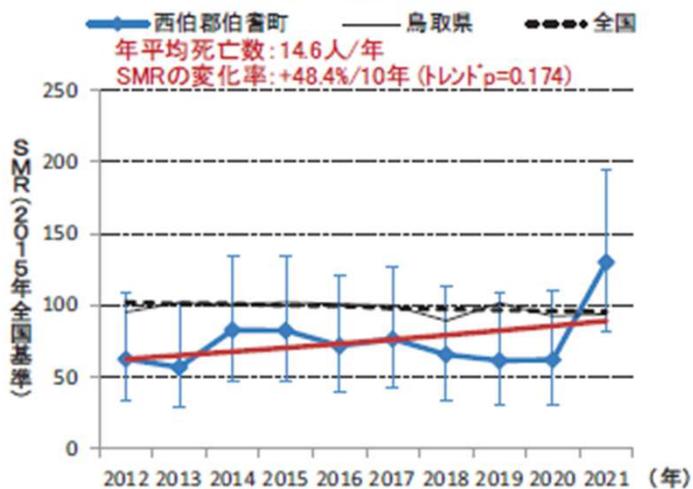
##### 【全死因】



##### 【悪性新生物】



##### 【悪性新生物】



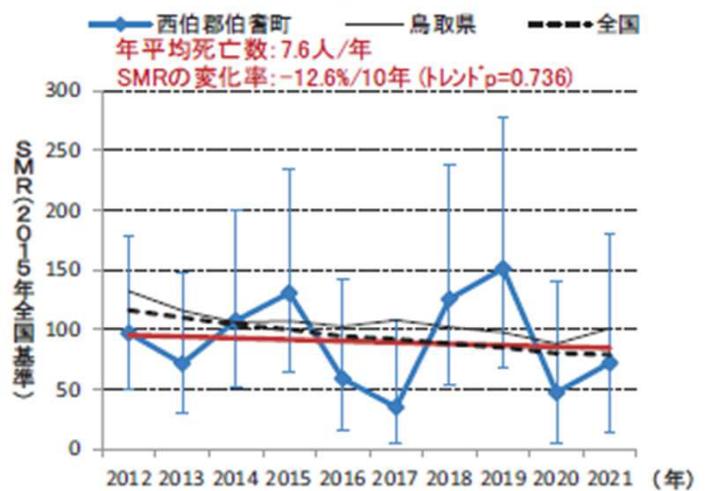
■【男性】

■【女性】

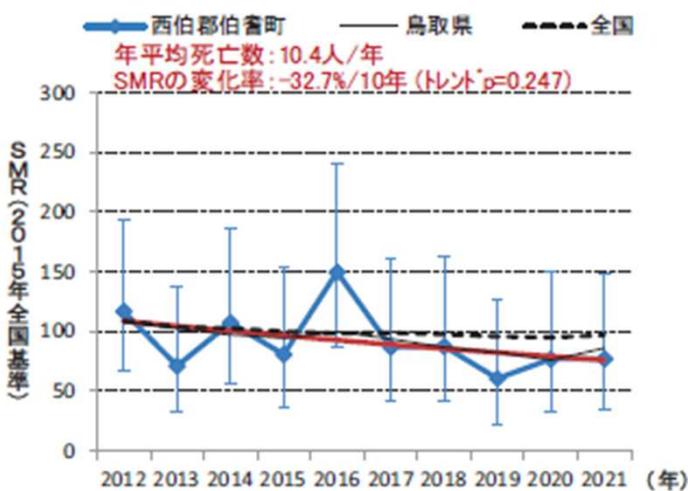
【脳血管疾患】



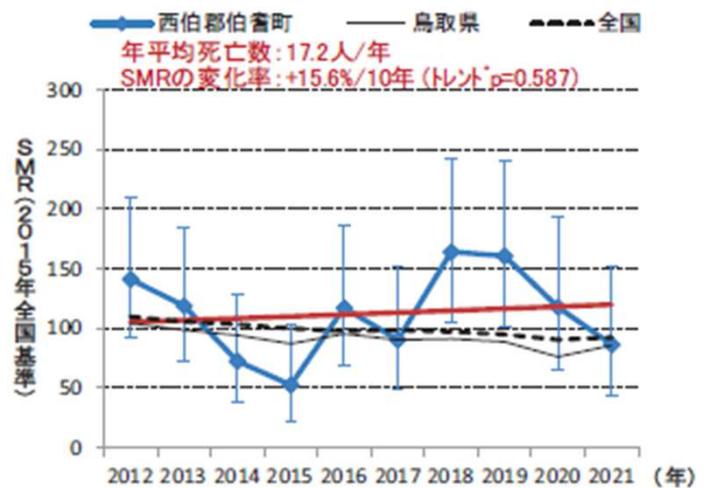
【脳血管疾患】



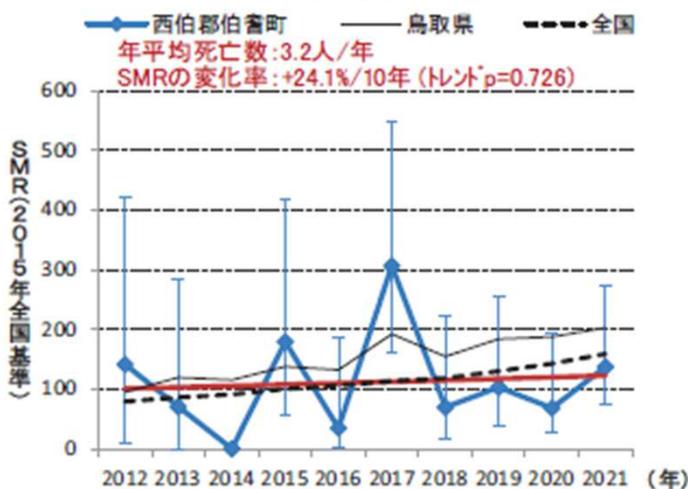
【心疾患(高血圧性を除く)】



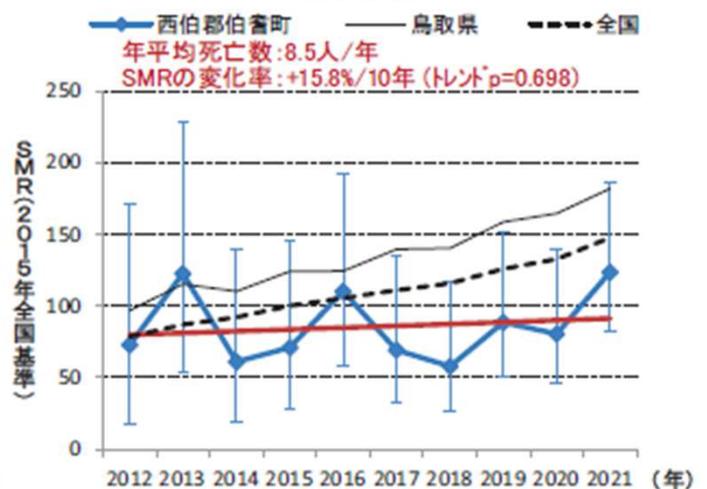
【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



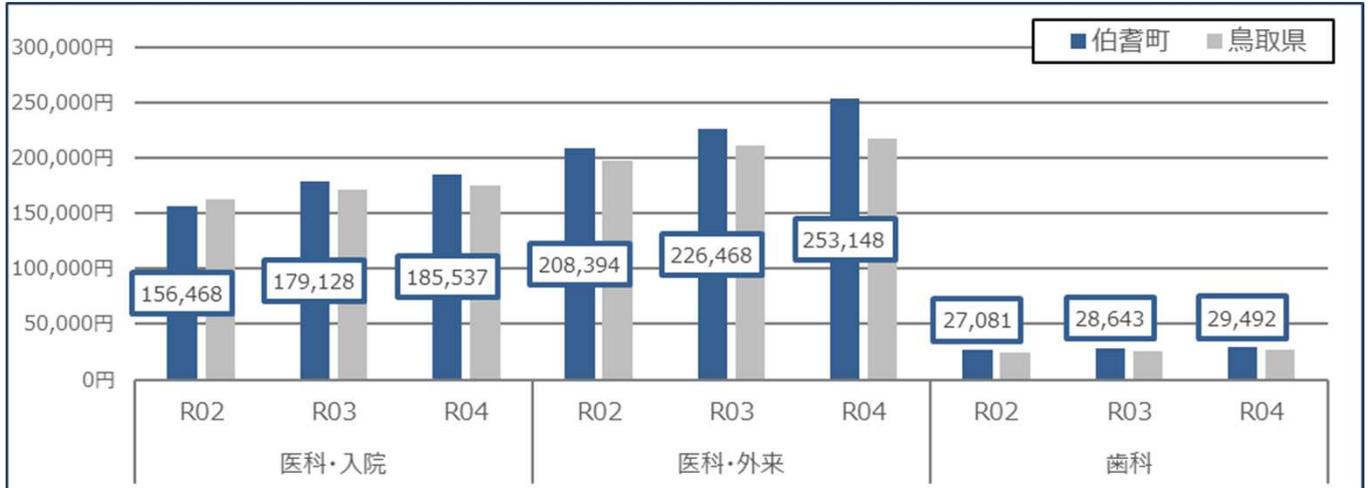
【老衰】



出典:国立保健医療科学院  
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為の参考データ・ツール集  
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2012~2021」抜粋

### 3. 医療費の状況

#### 国保 被保険者1人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

#### 国保 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費 (3年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
1	感染症及び寄生虫症	2,157	13位	1,161	12位	5,434	11位	5,212	11位
2	新生物<腫瘍>	48,049	2位	21,848	1位	50,580	1位	37,401	1位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,578	14位	569	15位	215	16位	3,005	13位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,311	12位	1,969	11位	33,510	3位	33,254	2位
5	精神及び行動の障害	37,466	3位	12,254	4位	11,947	8位	9,751	8位
6	神経系の疾患	15,866	4位	17,521	2位	17,842	5位	9,021	10位
7	眼及び付属器の疾患	3,962	10位	2,786	10位	13,050	7位	14,790	5位
8	耳及び乳様突起の疾患	70	17位	111	19位	949	15位	1,242	16位
9	循環器系の疾患	49,347	1位	15,702	3位	34,142	2位	24,515	3位
10	呼吸器系の疾患	10,971	7位	11,397	5位	11,738	9位	9,527	9位
11	消化器系の疾患	10,683	8位	7,252	7位	15,912	6位	13,328	6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	829	16位	484	16位	4,807	12位	4,055	12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	13,172	6位	6,932	8位	11,651	10位	17,938	4位
14	尿路性器系の疾患	8,426	9位	3,566	9位	30,813	4位	13,131	7位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19位	887	13位	0	19位	180	17位
16	周産期に発生した病態	1,020	15位	229	17位	1	18位	11	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	34	18位	186	18位	37	17位	68	18位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	2,347	11位	594	14位	1,212	14位	1,431	15位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	14,768	5位	7,254	6位	2,720	13位	2,408	14位
合計		223,057	-	112,701	-	246,561	-	200,268	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和2年度~令和4年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

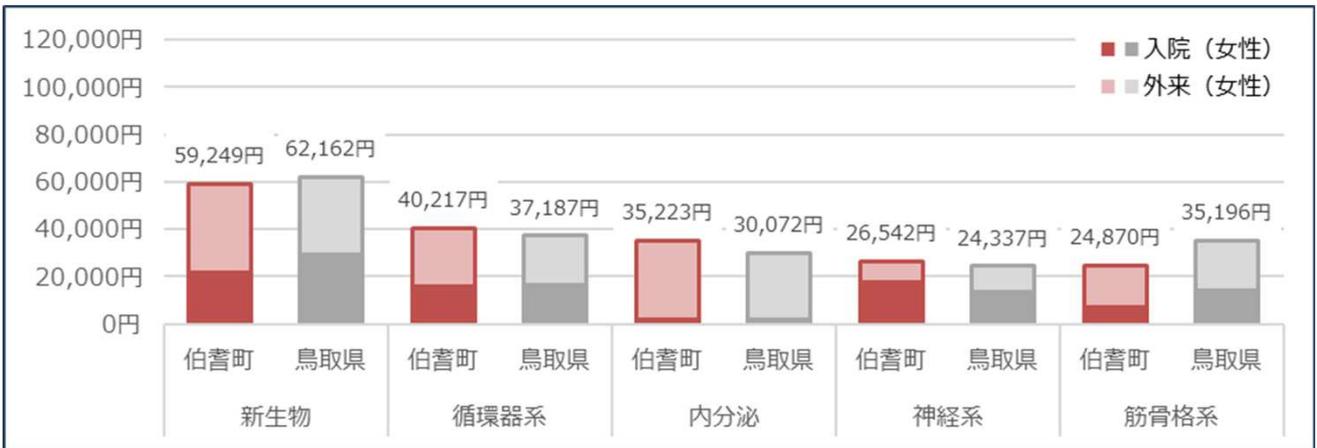
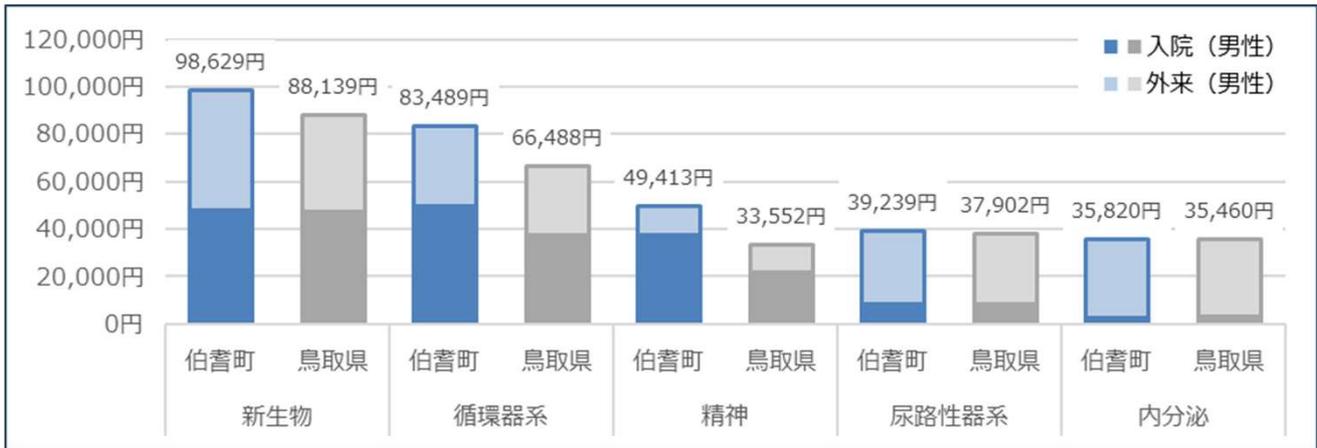
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤					
		男性	女性	男性	女性				
1	感染症及び寄生虫症	2,992	14位	4,219	11位	7,170	10位	4,950	10位
2	新生物<腫瘍>	70,957	2位	30,163	5位	95,814	1位	25,468	4位
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	6,508	10位	2,259	14位	2,084	15位	620	16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,590	16位	1,434	15位	49,042	4位	39,945	3位
5	精神及び行動の障害	65,540	3位	29,284	6位	6,571	11位	4,580	11位
6	神経系の疾患	40,534	7位	43,503	4位	16,982	9位	20,090	7位
7	眼及び付属器の疾患	3,551	12位	2,299	13位	24,705	7位	20,009	8位
8	耳及び乳様突起の疾患	2,915	15位	133	16位	1,024	16位	1,073	15位
9	循環器系の疾患	112,368	1位	102,299	1位	88,854	2位	71,491	1位
10	呼吸器系の疾患	50,556	4位	27,588	7位	28,507	6位	10,003	9位
11	消化器系の疾患	21,957	8位	14,164	8位	30,401	5位	24,917	5位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,195	13位	2,916	12位	4,214	13位	3,703	12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	41,425	6位	74,344	2位	21,794	8位	42,956	2位
14	尿路性器系の疾患	21,017	9位	10,751	9位	59,587	3位	21,540	6位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17位	0	17位	0	18位	0	18位
16	周産期に発生した病態	0	17位	0	17位	0	18位	0	18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17位	0	17位	193	17位	43	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	6,011	11位	7,146	10位	2,312	14位	2,768	14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	42,202	5位	71,284	3位	4,497	12位	3,393	13位
合計		494,319	-	423,785	-	443,752	-	297,549	-

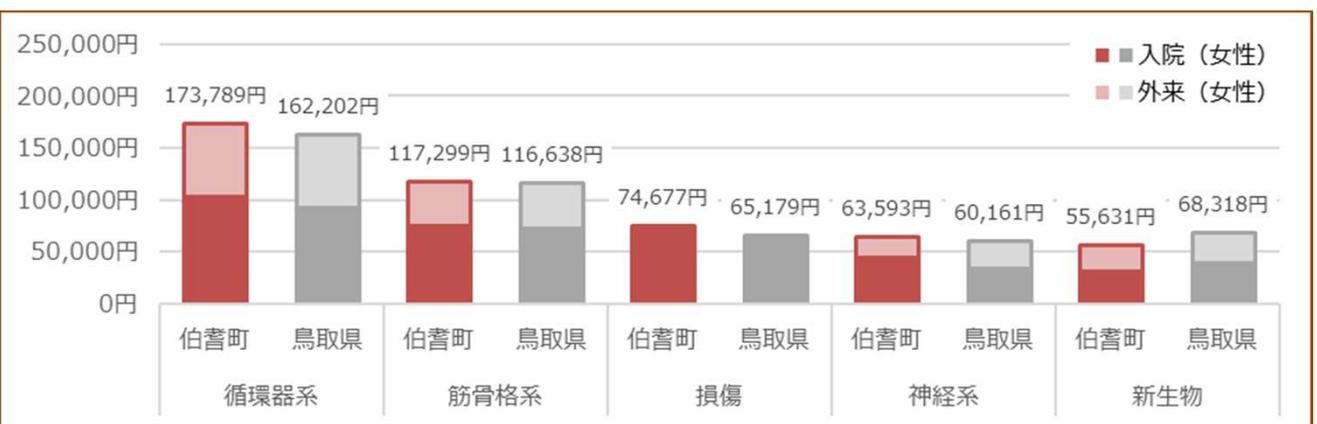
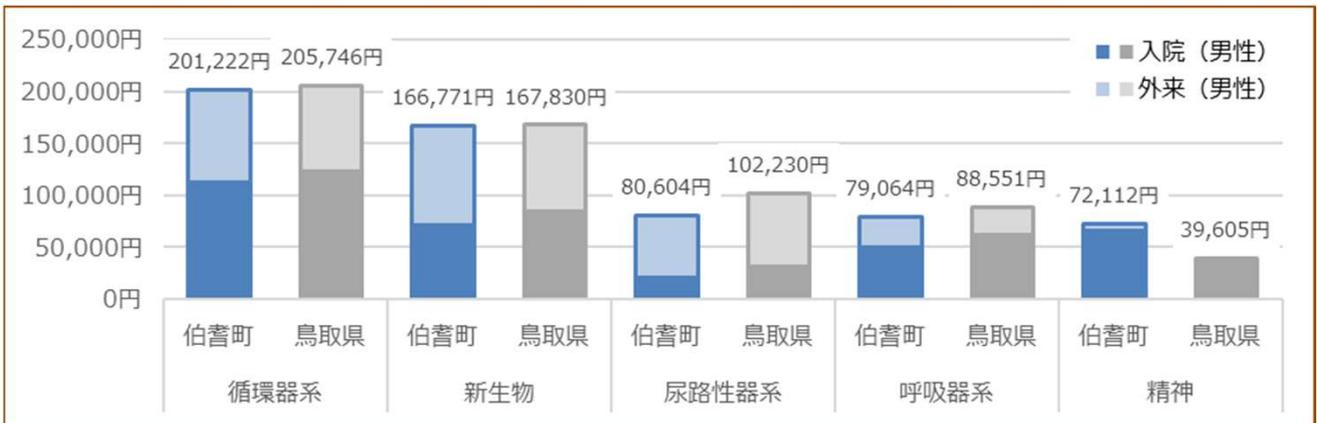
※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和2年度~令和4年度)

**国保** 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



**後期** 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和2年度～令和4年度）

**国保** 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

**■【男性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	19,615
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,842
3	その他の神経系の疾患	12,624
4	虚血性心疾患	11,550
5	血管性及び詳細不明の認知症	10,830
6	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	10,074
7	その他の循環器系の疾患	9,003
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,956
9	骨折	8,102
10	その他の呼吸器系の疾患	7,767

**■【男性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	25,744
2	糖尿病	23,620
3	高血圧性疾患	14,500
4	その他の心疾患	13,665
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,391
6	その他の眼及び付属器の疾患	9,757
7	その他の消化器系の疾患	9,685
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	9,519
9	その他の神経系の疾患	9,403
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,928

**■【女性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,803
2	その他の神経系の疾患	8,969
3	その他の呼吸器系の疾患	8,488
4	骨折	6,286
5	その他の消化器系の疾患	5,550
6	パーキンソン病	5,001
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	4,773
8	脳梗塞	4,469
9	その他の心疾患	4,339
10	その他の悪性新生物<腫瘍>	3,880

**■【女性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	20,323
2	糖尿病	19,376
3	高血圧性疾患	11,611
4	脂質異常症	10,545
5	その他の眼及び付属器の疾患	10,515
6	その他の心疾患	9,580
7	腎不全	8,930
8	その他の消化器系の疾患	7,542
9	乳房の悪性新生物<腫瘍>	6,852
10	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	5,757

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和2年度～令和4年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	53,837
2	骨折	31,241
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	30,375
4	その他の呼吸器系の疾患	29,059
5	脳梗塞	23,725
6	血管性及び詳細不明の認知症	21,531
7	その他（上記以外のもの）	21,177
8	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	20,563
9	その他の神経系の疾患	16,290
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	14,167

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	52,098
2	腎不全	47,896
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	42,046
4	糖尿病	38,363
5	高血圧性疾患	24,750
6	その他の眼及び付属器の疾患	20,582
7	その他の消化器系の疾患	19,985
8	悪性リンパ腫	19,328
9	慢性閉塞性肺疾患	16,791
10	白血病	14,648

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他（上記以外のもの）	74,310
2	骨折	61,969
3	脳梗塞	50,888
4	その他の心疾患	36,151
5	関節症	22,807
6	アルツハイマー病	21,652
7	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	19,228
8	その他の呼吸器系の疾患	17,544
9	骨の密度及び構造の障害	16,193
10	血管性及び詳細不明の認知症	15,638

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	30,975
2	高血圧性疾患	29,710
3	糖尿病	22,476
4	その他の眼及び付属器の疾患	16,533
5	その他の消化器系の疾患	15,545
6	脂質異常症	13,937
7	骨の密度及び構造の障害	13,547
8	腎不全	13,481
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	9,515
10	関節症	9,059

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和2年度～令和4年度）

**国保** 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

**■【男性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	18,888
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,127
3	その他の神経系の疾患	12,440
4	虚血性心疾患	10,913
5	血管性及び詳細不明の認知症	10,639
6	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	9,926
7	その他の循環器系の疾患	8,921
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,487
9	その他の呼吸器系の疾患	7,578
10	骨折	7,569

**■【男性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	22,150
2	胃の悪性新生物<腫瘍>	7,372
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,002
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,845
5	白血病	4,672
6	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	3,493
7	その他の心疾患	3,130
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	2,977
9	その他の消化器系の疾患	2,363
10	その他の神経系の疾患	2,039

**■【女性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,176
2	その他の神経系の疾患	8,798
3	その他の呼吸器系の疾患	8,346
4	骨折	5,915
5	パーキンソン病	4,935
6	その他の消化器系の疾患	4,900
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	4,587
8	脳梗塞	4,386
9	その他の心疾患	3,921
10	その他の悪性新生物<腫瘍>	3,551

**■【女性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	19,363
2	腎不全	8,141
3	その他の心疾患	5,609
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,583
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	2,854
6	貧血	2,218
7	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	1,249
8	白血病	1,066
9	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	1,052
10	その他の眼及び付属器の疾患	1,000

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和2年度～令和4年度）

**後期** 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

**■【男性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	49,417
2	骨折	29,127
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	28,140
4	その他の呼吸器系の疾患	27,402
5	脳梗塞	23,042
6	血管性及び詳細不明の認知症	21,067
7	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	19,395
8	その他の神経系の疾患	15,258
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	13,695
10	アルツハイマー病	13,500

**■【男性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	38,807
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	23,159
3	悪性リンパ腫	18,339
4	白血病	14,648
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,618
6	その他の心疾患	5,363
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	3,088
8	その他の眼及び付属器の疾患	2,284
9	その他の呼吸器系の疾患	2,022
10	ウイルス性肝炎	1,307

**■【女性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	59,305
2	脳梗塞	49,392
3	その他の心疾患	33,658
4	関節症	21,887
5	アルツハイマー病	20,994
6	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	18,190
7	その他の呼吸器系の疾患	16,492
8	血管性及び詳細不明の認知症	15,002
9	骨の密度及び構造の障害	14,934
10	その他の神経系の疾患	12,005

**■【女性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	8,457
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,957
3	悪性リンパ腫	2,895
4	その他の眼及び付属器の疾患	1,710
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	1,569
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	1,360
7	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	1,015
8	屈折及び調節の障害	589
9	白内障	540
10	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	303

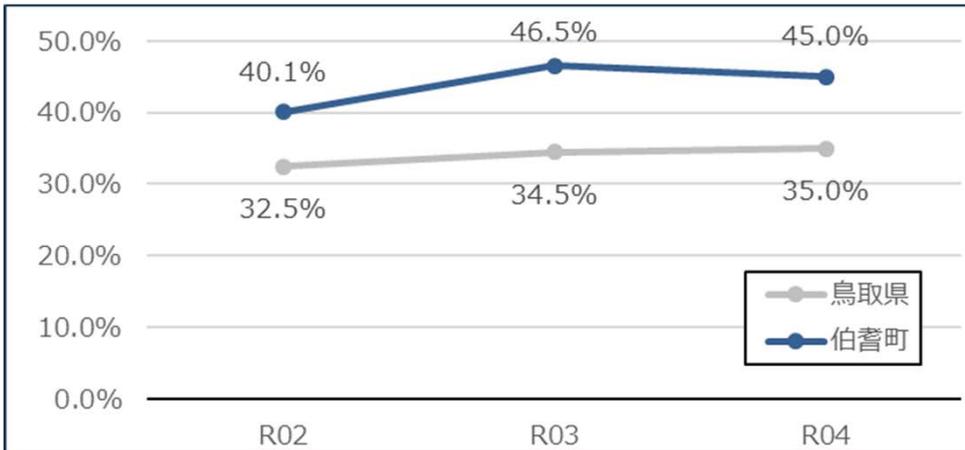
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和2年度～令和4年度）

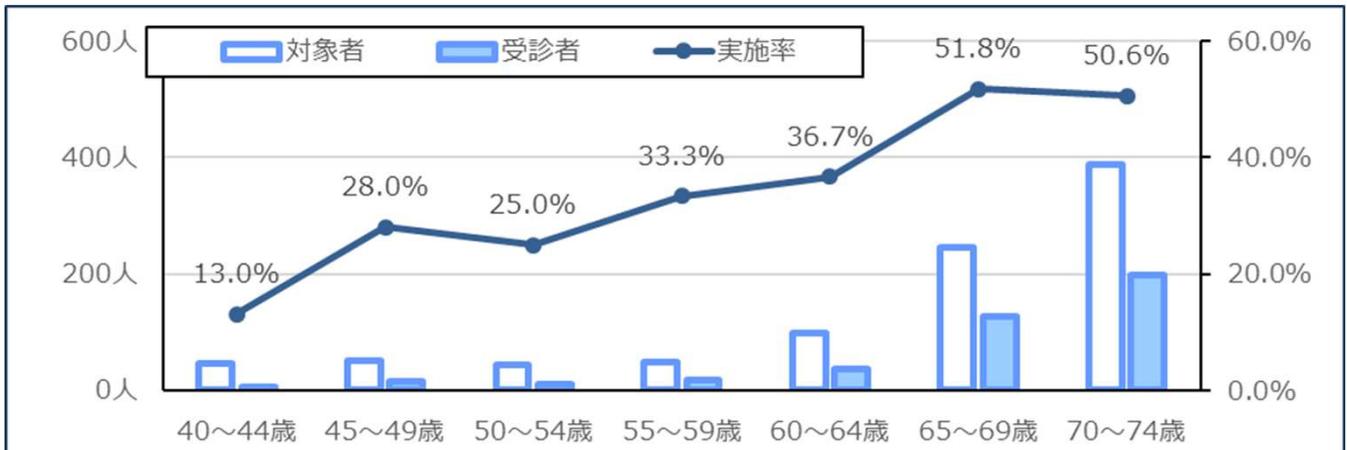
## 4. 健康診査の状況

### 国保 特定健康診査実施率

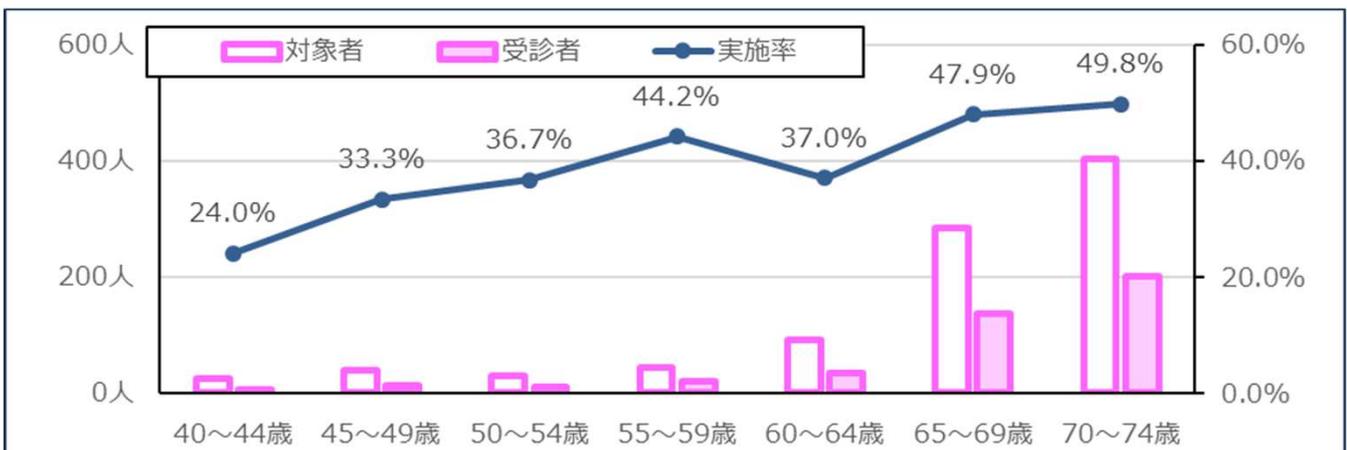
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R02	1,962人	786人	40.1%	32.5%	33.7%
R03	1,927人	896人	46.5%	34.5%	36.4%
R04	1,835人	826人	45.0%	35.0%	-



### 国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和4年度)



### 国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和4年度)

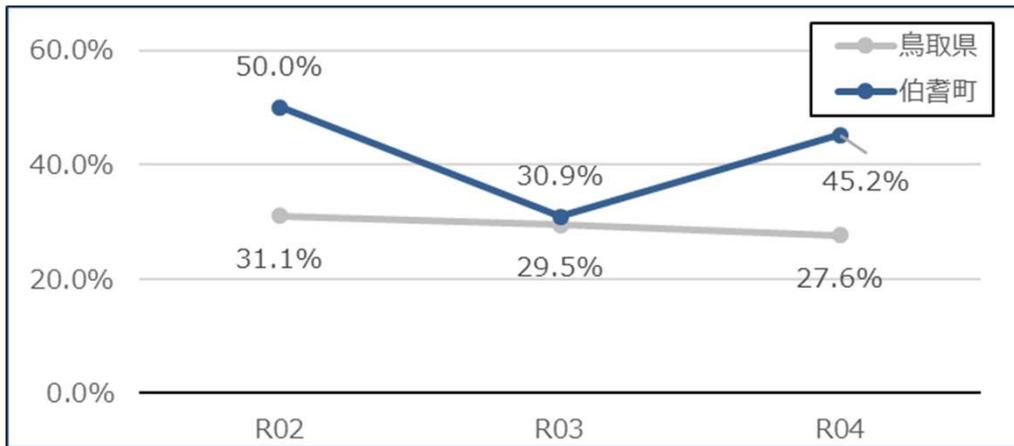


出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度)

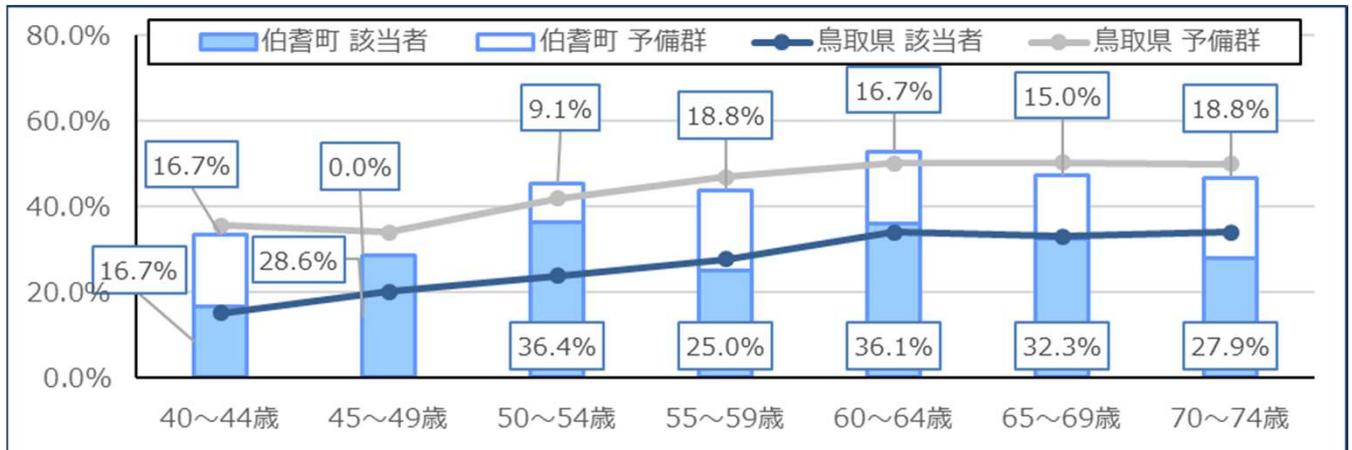
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

**国保** 特定保健指導実施率

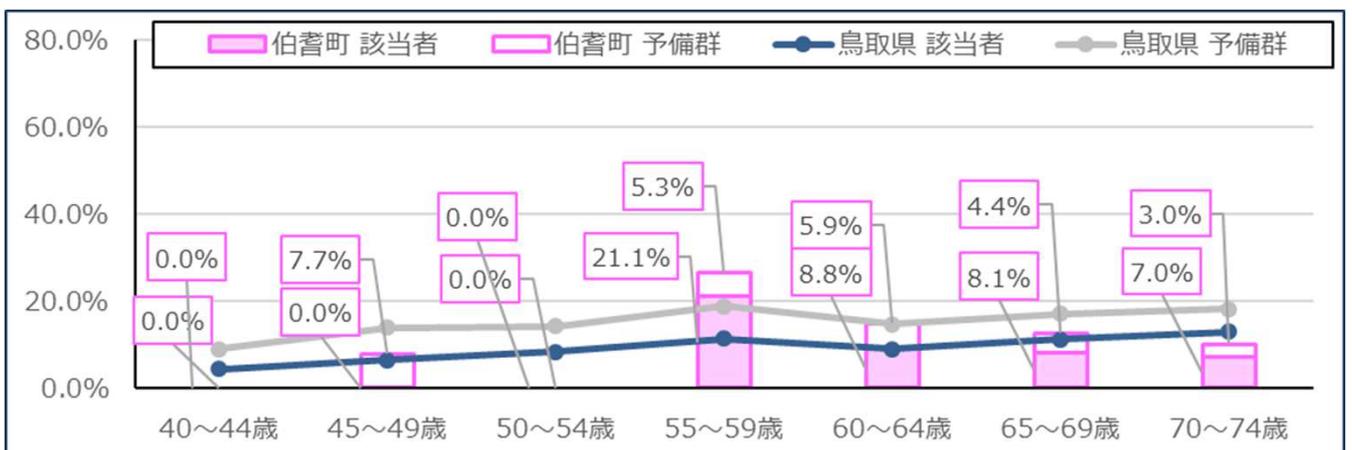
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R02	88人	44人	50.0%	31.1%	27.9%
R03	97人	30人	30.9%	29.5%	27.9%
R04	84人	38人	45.2%	27.6%	-



**国保** 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和4年度）



**国保** 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和4年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）

国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

**国保** 特定健診の質問票回答状況

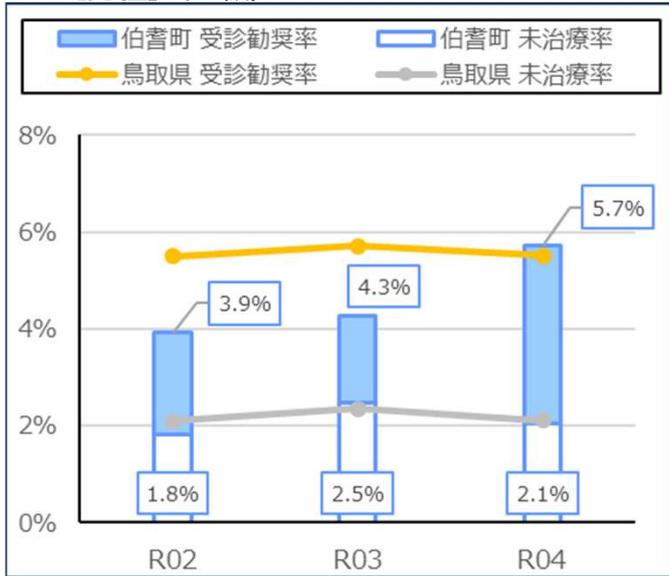
特定健診の質問票		男性		女性	
		伯耆町	標準化比	伯耆町	標準化比
服薬	高血圧症	39.5%	85.8	30.1%	89.5
	糖尿病	13.0%	98.0	7.9%	120.7
	脂質異常症	23.5%	88.4	29.4%	86.9
既往歴	脳卒中	7.2%	147.6	0.6%	24.8
	心臓病	10.7%	120.5	4.1%	102.6
	慢性腎臓病・腎不全	2.0%	166.8	1.2%	179.9
	貧血	3.9%	80.2	11.0%	78.7
喫煙	喫煙	24.0%	114.7	1.9%	*36.7
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	33.4%	*75.6	20.9%	*78.4
運動	1回30分以上の運動習慣なし	57.0%	102.5	60.3%	100.1
	1日1時間以上運動なし	66.6%	*138.1	69.1%	*147.9
	歩行速度遅い	54.5%	109.5	56.0%	111.0
食習慣	食べる速度が速い	28.1%	96.0	24.0%	102.8
	食べる速度が普通	61.8%	98.5	67.5%	97.9
	食べる速度が遅い	10.1%	126.3	8.5%	110.2
	週3回以上就寝前夕食	17.2%	90.2	12.4%	125.1
	週3回以上朝食を抜く	9.6%	89.4	3.6%	*52.8
飲酒	毎日飲酒	51.7%	*121.1	9.5%	83.6
	時々飲酒	14.0%	*61.6	17.8%	82.9
	飲まない	34.3%	99.3	72.8%	108.2
	1日飲酒量（1合未満）	40.5%	85.8	86.9%	103.1
	1日飲酒量（1～2合）	36.9%	107.7	9.7%	77.0
	1日飲酒量（2～3合）	15.0%	101.1	2.3%	90.7
	1日飲酒量（3合以上）	7.7%	*202.9	1.1%	191.1
睡眠	睡眠不足	24.4%	110.1	29.8%	113.6
行動変容	改善意欲なし	36.8%	114.5	23.4%	94.6
	改善意欲あり	26.9%	104.5	29.1%	101.4
	改善意欲ありかつ始めている	9.3%	77.7	8.3%	*55.5
	取り組み済み6ヶ月未満	6.7%	85.0	13.2%	*136.9
	取り組み済み6ヶ月以上	20.3%	91.3	26.0%	118.4
保健指導	保健指導利用しない	73.6%	*113.4	67.2%	109.8
口腔機能	咀嚼_何でも	78.1%	102.6	78.9%	98.6
	咀嚼_かみにくい	20.8%	92.0	20.6%	105.7
	咀嚼_ほとんどかめない	1.1%	88.4	0.5%	106.0
食習慣	3食以外間食_毎日	22.0%	*157.8	40.4%	*149.6
	3食以外間食_時々	54.9%	97.1	50.0%	*85.3
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	23.1%	*78.2	9.6%	*66.7

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。  
 ※「\*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

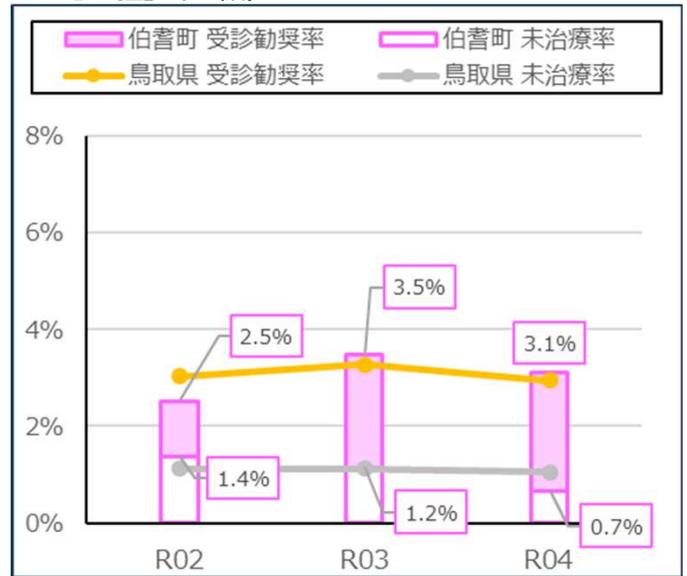
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和4年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

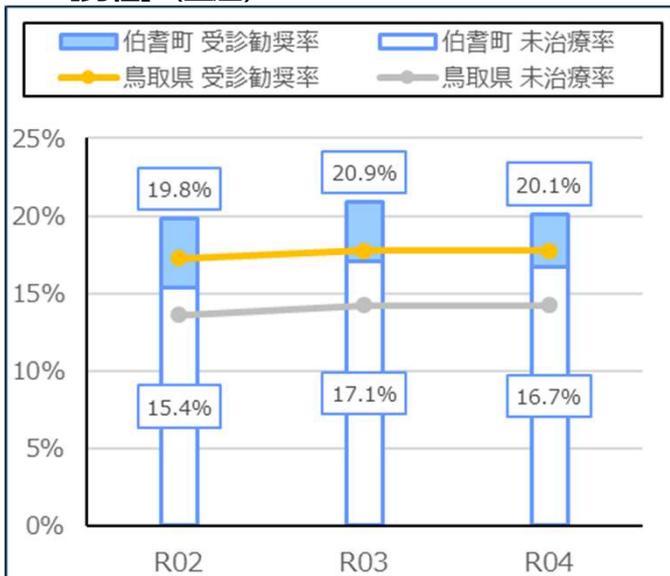
■【男性】(血糖)



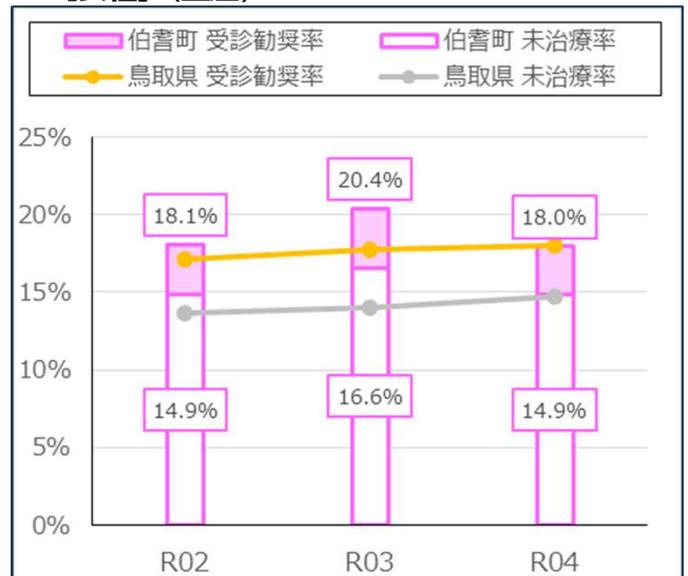
■【女性】(血糖)



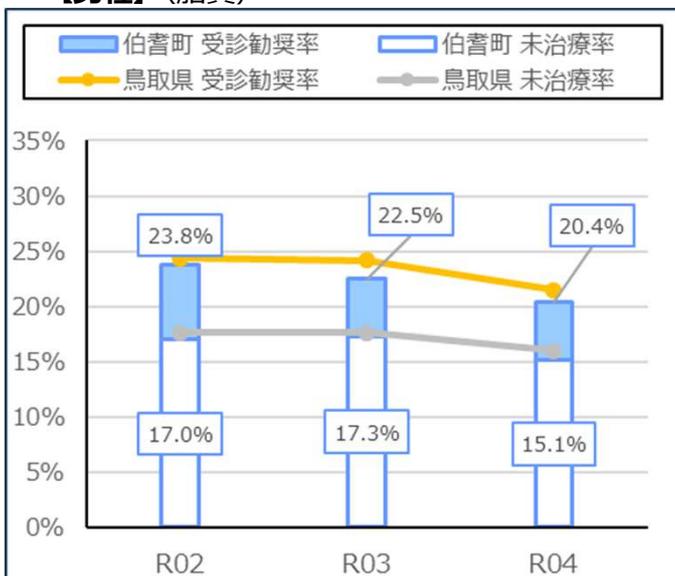
■【男性】(血圧)



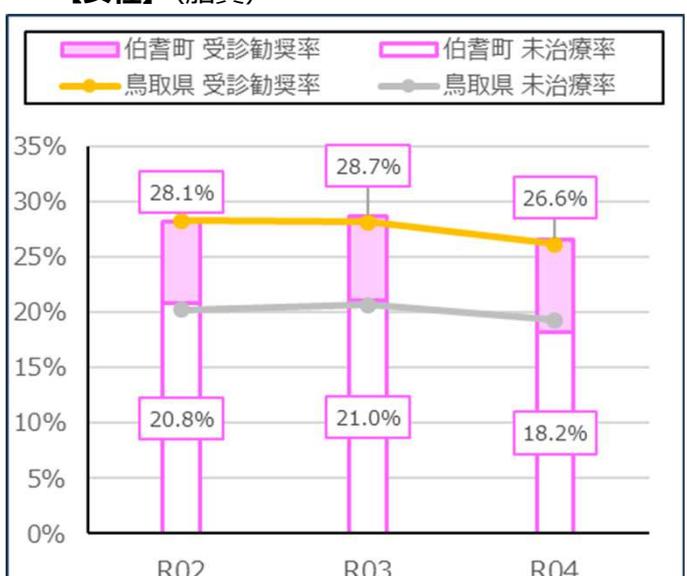
■【女性】(血圧)



■【男性】(脂質)



■【女性】(脂質)

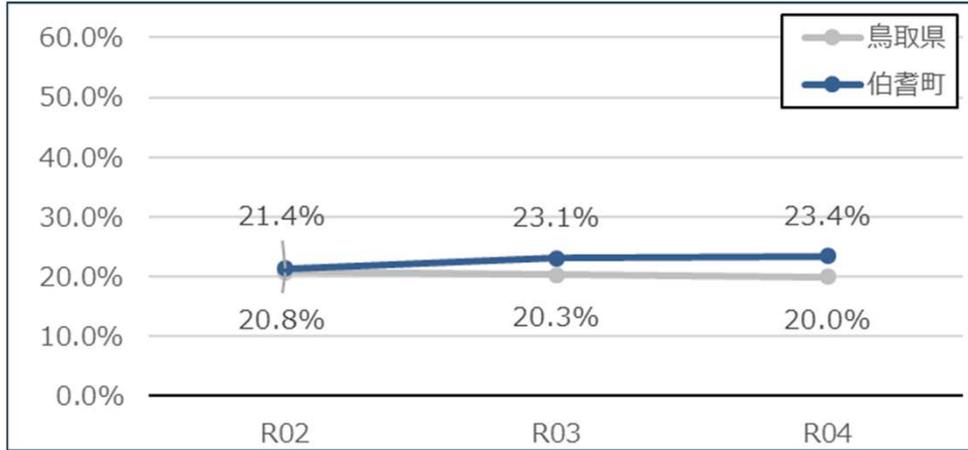


※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者

出典:KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表(栄養・重症化予防等)(各年度)

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R02	2,120人	454人	21.4%	20.8%
R03	2,121人	489人	23.1%	20.3%
R04	2,137人	501人	23.4%	20.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		伯耆町	標準化比	伯耆町	標準化比
健康状態	よい	18.2%	*67.7	17.6%	78.1
	まあよい	20.8%	110.1	18.0%	106.1
	ふつう	52.1%	115.8	58.4%	116.1
	あまりよくない	8.3%	103.4	5.3%	57.4
	よくない	0.5%	47.4	0.8%	75.3
心の健康状態	満足	51.0%	101.7	39.6%	86.4
	やや満足	40.1%	96.4	55.1%	*121.8
	やや不満	7.8%	108.6	4.5%	57.3
	不満	1.0%	99.7	0.8%	73.8
食習慣	1日3食きちんと食べる	96.9%	102.6	98.4%	103.7
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	19.7%	78.2	30.2%	104.9
	お茶や汁物等でむせる	15.1%	78.1	18.8%	86.9
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	16.7%	*143.2	15.1%	131.3
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	54.0%	96.5	62.5%	104.8
	この1年間に転んだ	21.9%	*139.6	16.0%	82.9
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	50.5%	*75.7	45.0%	*74.0
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	9.4%	*61.8	12.7%	77.9
	今日の日付がわからない時あり	19.3%	84.0	24.1%	96.0
喫煙	吸っている	9.1%	102.2	0.4%	19.3
	吸っていない	35.4%	*67.0	98.8%	104.7
	やめた	55.6%	*144.9	0.8%	*22.1
社会参加	週に1回以上は外出	96.9%	105.8	92.7%	102.4
	家族や友人と付き合いがある	94.8%	102.1	97.6%	101.9
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	96.9%	103.0	98.0%	102.1

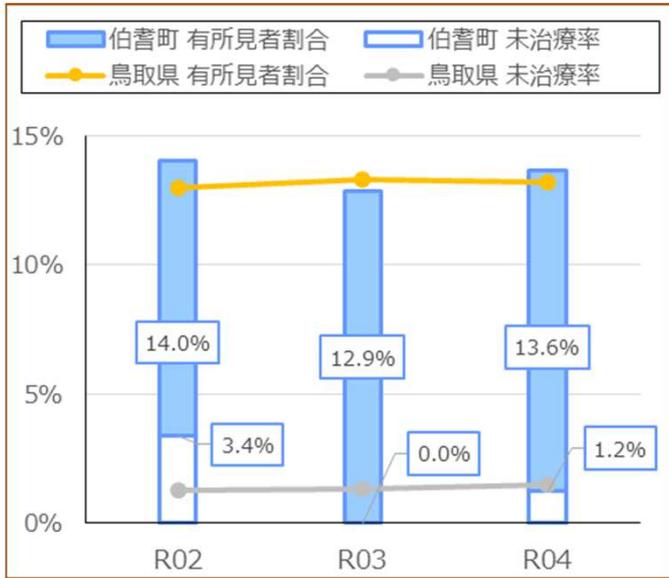
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。

※「\*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

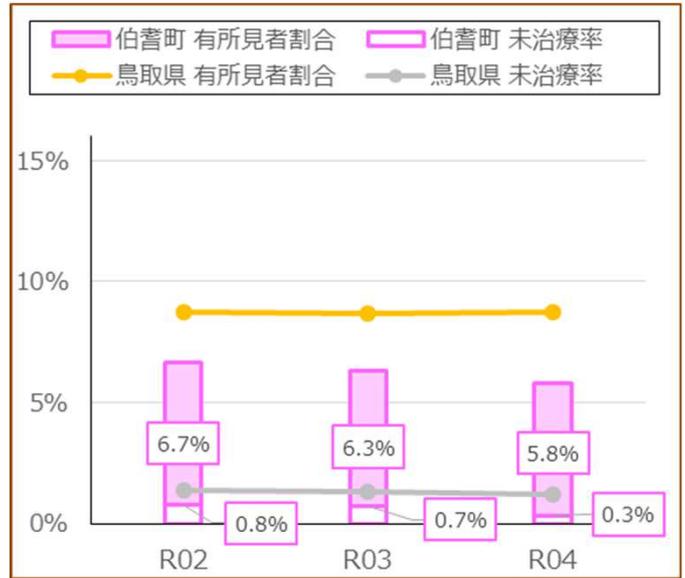
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和4年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

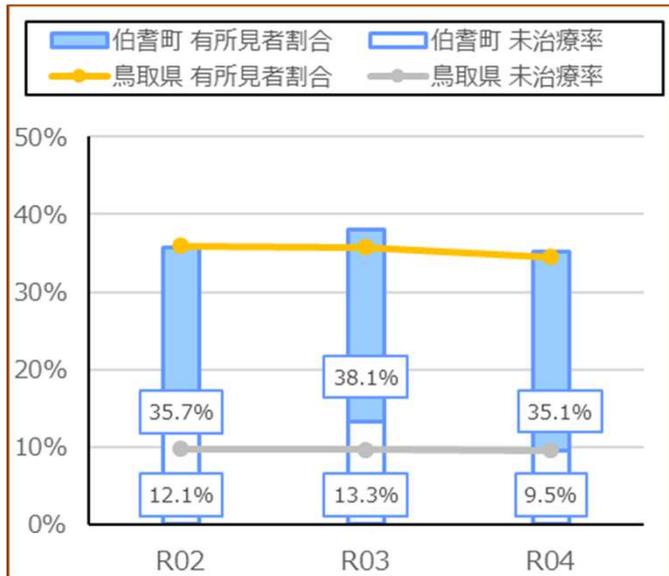
■【男性】（血糖）



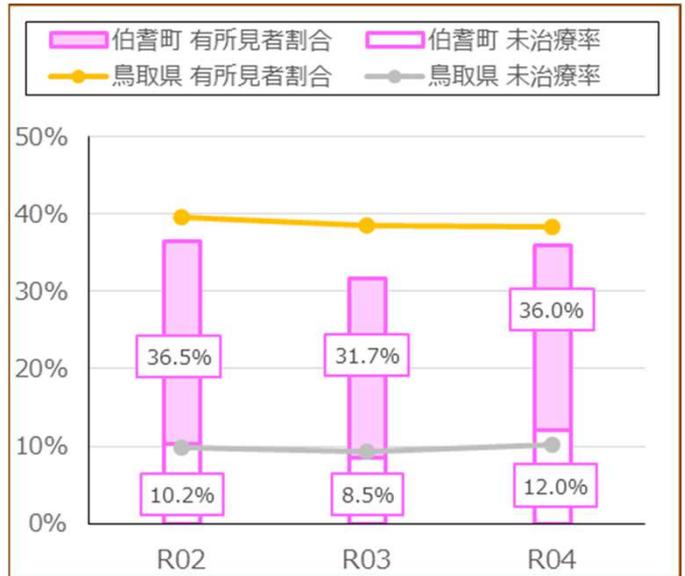
■【女性】（血糖）



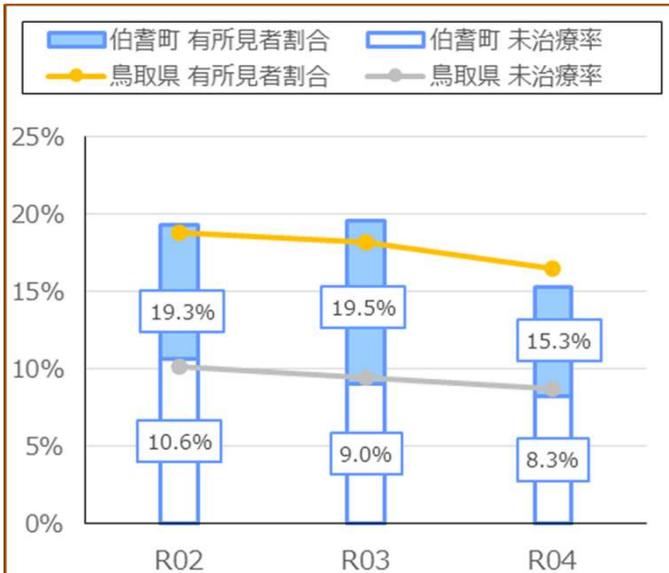
■【男性】（血圧）



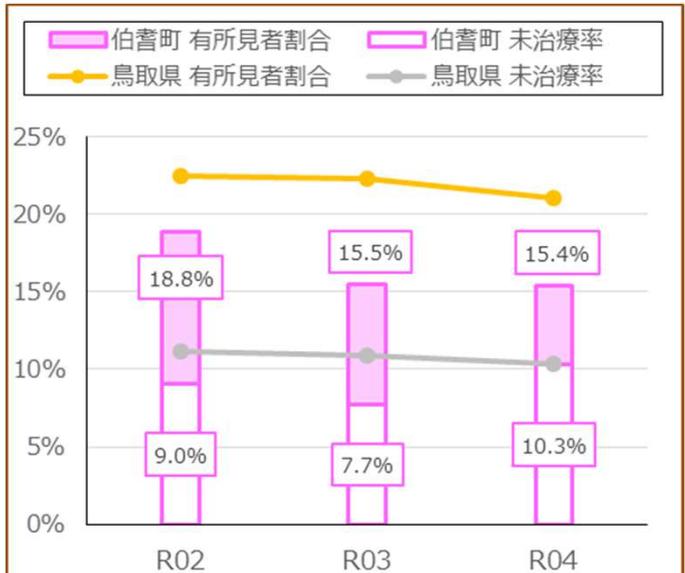
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



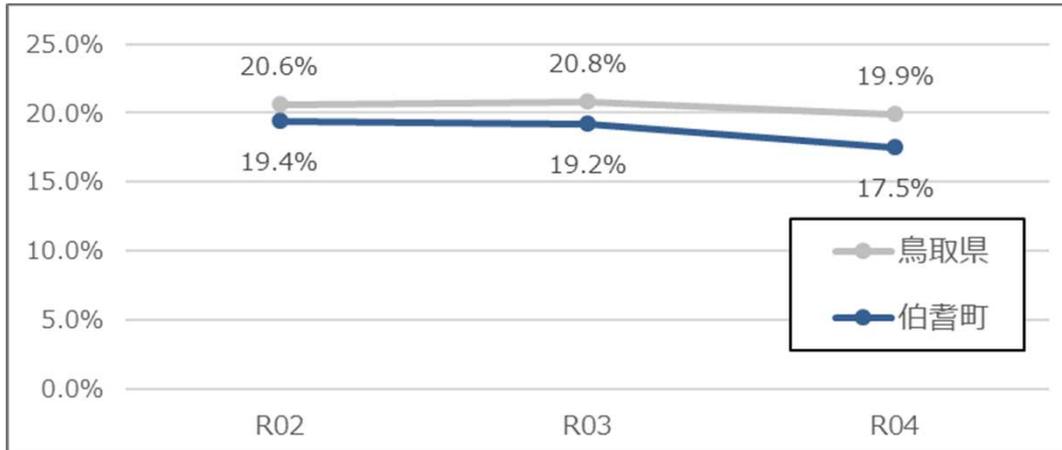
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

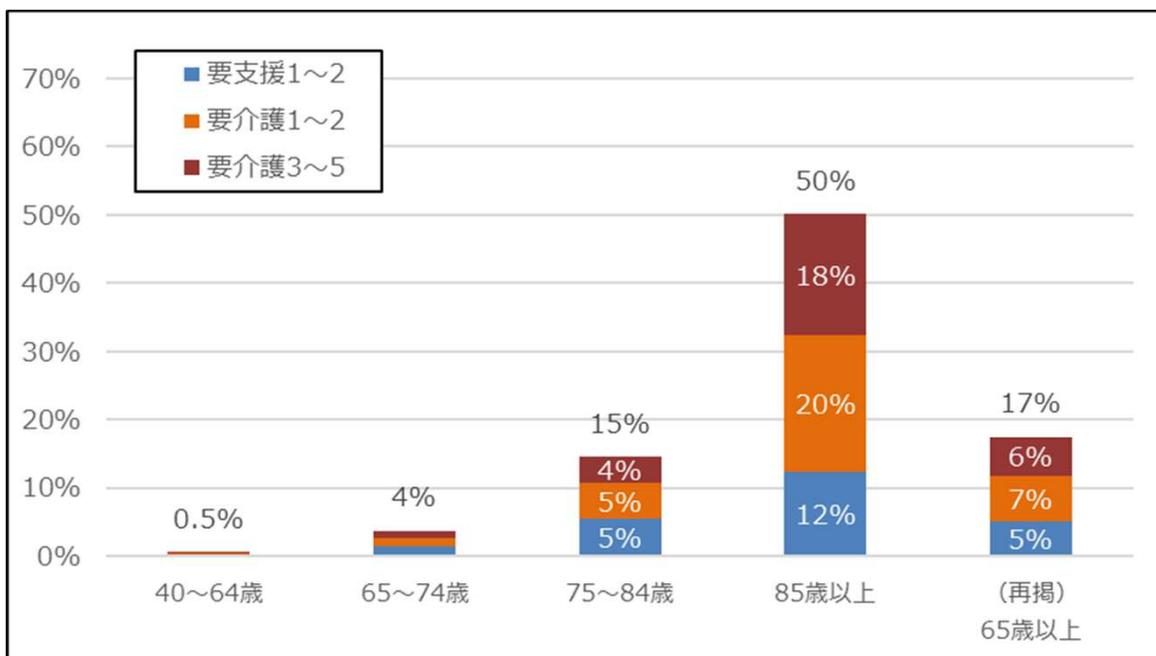
## 5. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



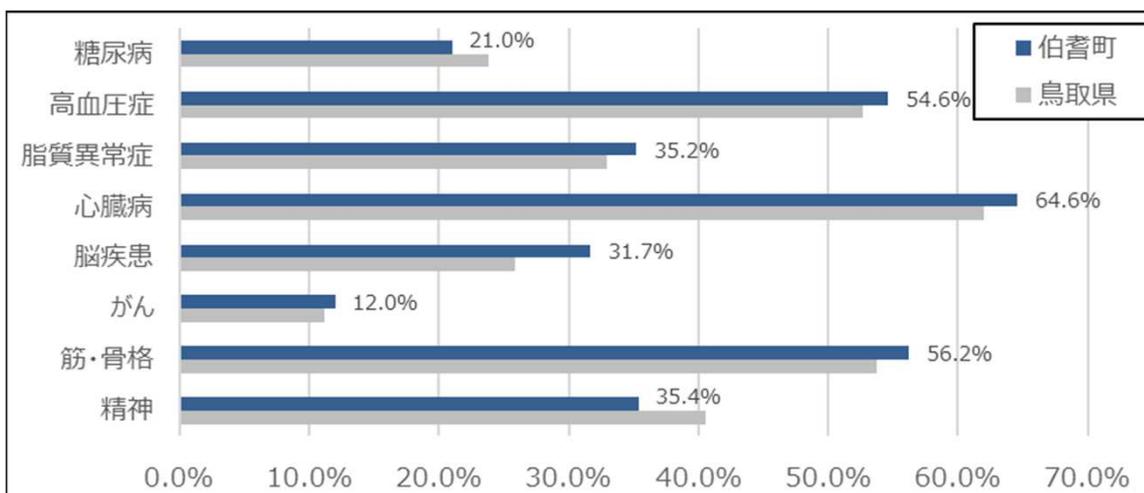
出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握（各年度累計）

### ■ 年齢階層別要介護認定率



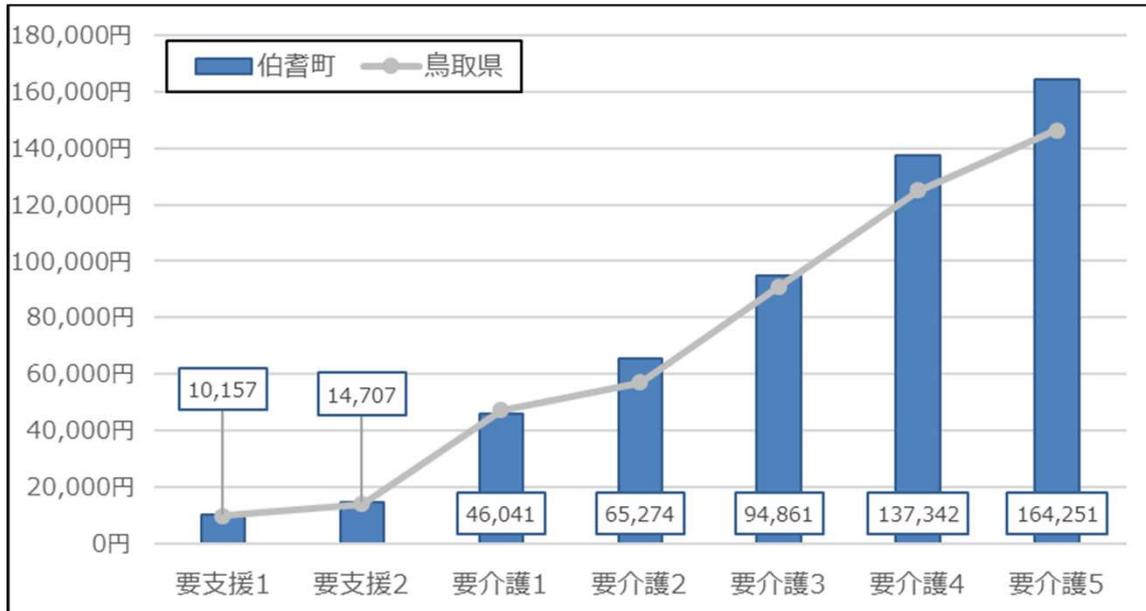
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和4年度)

### ■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和4年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和4年度)

## 6. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保は、入院・外来医療費ともに経年的に県平均より高く、増加傾向にある。(町P.5)</li> <li>・後期は、入院医療費が微増傾向にある。(町P.6)</li> <li>・国保は、男女ともに新生物の医療費が最も高く、循環器系の医療費が2番目に高い。男性の新生物・循環器系は県平均より高い。(町P.7)</li> <li>・後期は、男女ともに循環器系の医療費が最も高い。(町P.7)</li> <li>・国保・後期ともに糖尿病・高血圧性疾患の外来医療費が上位に入る。(町P.8-9)</li> </ul>
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診実施率は、男女ともに40～44歳が最も低く、55歳未満の実施率が低い傾向にある。(町P.12)</li> <li>・特定健診の質問票において、“運動習慣なし”、“3食以外間食 毎日”の標準化比が男女とも高く、男性の“毎日飲酒”の標準化比が高い。(町P.14)</li> <li>・特定健診異常値(血圧)の男性未治療者割合が経年的に県平均より高い。(町P.15)</li> <li>・後期高齢者の健診未受診者かつ医療機関無受診者割合が県内で3番目に高い。(県P.56-57)</li> <li>・後期質問票において、“体重減少”の標準化比が男女とも高く、男性の“この1年間に転んだ”の標準化比が高い。(町P.16)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護度別1件当たりの介護給付費は、要介護2～5で県平均より高い。(町P.19)</li> <li>・要介護認定者における、高血圧症・脂質異常症・心臓病・脳疾患・筋・骨格の有病率が県平均より高い。(町P.18)</li> <li>・新規要介護認定者の変形性関節症の有病率が、県内の上位に入る。(県P.71)</li> </ul>
健康スコアリングから 見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保は、脂質リスクが県平均より高く、喫煙・飲酒習慣の健康スコアが県平均より低い。(県P.76、79-80)</li> <li>・後期は、やせのリスクが県平均より高く、体重減少・運動転倒リスクの健康スコアが県平均より低い。(県P.77、81-82)</li> <li>・食事・運動習慣の定着化による生活習慣病対策や体力の維持向上を目的とした身体的フレイル予防の推進が必要であると考えます。また、特定健診異常値(血圧)の未治療者への早期介入や健康状態不明者に対する健康状態の把握などの生活習慣病重症化予防対策も重要である。</li> </ul>